

第50号 2026年3月

# 花しょうぶ

# 50

熱田鯨城会たより



## 目次

◇ 会長挨拶(花しょうぶ第 50 号発刊に寄せて) -----	3
◇ 鯉城学園祝辞(祝 50 号) -----	4
◇ 区長挨拶(「花しょうぶ」第 50 号発刊に寄せて) -----	5
◇ こころの絆創膏キャンペーン&区民まつり -----	6
◇ 2025 第8回鯉城会 16 回フェスティバル -----	7
◇ ボッチャ交流会&福社会館作品展 -----	8
◇ 雷鳴座鑑賞会&区会説明会-----	9
◇ 折り紙講習会&熱田生涯学習まつり-----	10
◇ 堀川清掃大作戦 &猪高緑地での水質モニタリングのセッションに参加して -----	11
◇ 第 41 回熱田生涯学習まつり &第 20 回熱田鯉城会趣味の作品展 -----	12~19
◇ 大宝学区自主クリーンキャンペーン&道路清掃活動 -----	20
◇ 福祉団体への寄付金、タオル、雑巾の寄贈 &2026 新年懇親会 -----	21
◇ 同好会活動状況(健康麻雀・ハイキング・ゴルフ) -----	22
◇ 同好会活動状況(M&L・熱田・歌声会) &第一回鯉城カラオケフェスティバル -----	23
◇ 編集後記-----	24

表紙 ※表紙写真一ロメモ

### 写真撮影 玉利 健男

#### 春の白鳥庭園

熱田鯉城会の広報誌である「花しょうぶ」が創刊50号を迎え、その「花しょうぶ」において数多くの表紙を彩ってきた四季折々の白鳥庭園。今回はこれまでに発行され、白黒からカラーへと変遷してきた思い出の詰まった「花しょうぶ」の表紙を、白鳥庭園を背景に思いっきりデザイン化してみました。



## 花しょうぶ第 50 号発刊に寄せて



熱田鯨城会会長 佐久間眞

熱田鯨城会の会報誌「花しょうぶ」が、本号で第 50 号となりました。顧みますと創刊号は 2000 年（平成 12 年）10 月の発行で、洞沢博雄会長（第 9 期文化 B）のもと、古賀欣一郎氏（第 10 期文化 A）が編集したもので、サイズは B5 版 8 ページ構成、表紙は熱田まつりの「献燈まきわら」の写真でした。

それから現在の伊藤明編集長（広報委員長）はじめ、現編集委員会委員に至るまで、これまで編集に携わられた、たくさんの皆様のお力の賜物と、深く感謝を申し上げる次第です。とりわけ広報顧問の伊藤正人さんが、第 29 号から全ページカラー化に取り組み、本号に至るまで、割り付け、印刷、丁合など殆どの部分を担い、他の鯨城会にはない手作りの会報誌の発行実現に、多大な貢献を果たされてこられました。

このご尽力に対し、この場を借りて心からお礼を申し上げたいと思います。

そして、この 50 号発刊にあたり、名古屋市熱田区長杉本隆司様及び名古屋市鯨城学園副学長廣田みどり様から、心温まる素晴らしいお祝いのお言葉を賜りました。誠にありがとうございます。

各号を読み返してみますと、「この年からこのボランティアがスタートしたのか」とか、「この同好会が創設されたのか」など、当鯨城会の歩みが良く分かります。「花しょうぶ」第 32 号から最新号までは、鯨城会の「熱田鯨城会ホームページ」の「区会誌」の項を開いていただくと、どなたでも全て読むことができますので、是非覗いてみてください。

ところで私も第 41 号（2021 年 3 月）を読んで思い出しました（21 ページ）。

皆様を「島根旅」にお誘いするお約束が、コロナ禍により、まだ実現していなかったのです。

かつて勤務地だった松江で島根県知事とのご縁ができ、遣島使（島根県 PR 大使）を拝命した身としては、何としても「島根旅」を実現させなくてはと考えています。

但し、是非観覧いただきたい「島根県立古代出雲歴史博物館」（出雲市）がリニューアル中で、本年 10 月以降にオープンと聞いていますので、その頃を予定させていただきたいと思います。

また、熱田区の史跡「裁断橋」に纏わる堀尾金助の父、堀尾吉晴は、国宝松江城を築城した武将ですから松江城も外せません。

プライベートな企画ではありますが、

今度こそ実現に向けて鋭意努力いたします。



鯨城学園副学長 廣田みどり



「花しょうぶ」50号の発刊、おめでとうございます。

平成12年10月に創刊され、最初は白黒8ページであったとお伺いしております。

私は39号から49号まで楽しく拝読いたしました。長期にわたり清掃活動、名古屋市水質環境目標値モニタリング調査、福祉施設での活動等名古屋市への貢献や地域活動にご尽力いただいている会員の皆様と、

伝わりやすい紙面を作られた歴代の編集部の皆様に敬意を表します。

福祉会館作品展で「花しょうぶ」を展示された企画では、来場者に生き生きと活動されている熱田鯨城会のご様子を広く広報されたことと拝察いたします。鯨城学園の入学案内も置いていただき、ありがとうございました。

入学のきっかけは知人から勧められてが一番多いことから、鯨城会の皆様に広報していただけることを大変ありがたく思っております。

令和7年度は定員割れの専攻がありました。令和8年度は一人でも多くの入学生をお迎えしたいと職員一同頑張っております。引き続きお力添えのほど、よろしくお願い申し上げます。

熱田鯨城会は市鯨城会子安会長が「花しょうぶ」48号で、非常に家庭的な会と記されていらっしゃるという記事からも和気藹々とした雰囲気を感じます。

また新会員紹介ページは、お一人おひとりの入学動機や在学中の思い、卒業後の活動予定を教えてくださいの貴重な記事で、その学生にとって魅力的な行事がひとつでもあると鯨城会入会のきっかけになることがよく分かりました。

この「花しょうぶ」のように活動のご様子が目に浮かぶような記事が、入会につながりますね。

これからも皆様の臨場感あふれる記事を楽しみにしています。

ところで、どのページも笑顔あふれる様子を拝見して、一日何回笑っていらっしゃるのかしらと思いました。大阪大学の研究では、子どもは1日平均300回笑い、大人は17回、70歳以上は2回しか笑わなくなるとありました。おもしろそうと思うことは、どんどんやった方が幸せですね。

脳科学者の中野信子博士によると、ロンドンで52歳から79歳の約3,800人を対象に幸福度を評価し、5年後に追跡調査をしたところ幸福を主観的に感じている人は、感じていない人よりも死亡リスクが35%低いという結果が出たそうです。人の体内にある免疫系の物質のバランスが心の調子によって変わり、それに伴い病気になるリスクが変化するからで、がん細胞をやっつけるナチュラルキラー細胞がほどよく活性しているのは主観的に幸せを感じている人とのことです。

皆様がこれからも佐久間会長のもと、鯨城の仲間とたくさん笑ってご活躍されますことをお祈り申し上げます。



## 「花しょうぶ」第 50 号発刊に寄せて

名古屋市熱田区長 杉本 隆司

令和7年7月から熱田区長として就任しました、杉本と申します。

このたび、熱田鯉城会の機関誌「花しょうぶ」が記念すべき第 50 号を迎えられましたこと、心よりお祝い申し上げます。鯉城会の皆さまには、熱田区民まつりのボランティアや清掃活動など、様々な活動を通じて区政運営にご協力をいただき、心から敬意と感謝を申し上げます。



過日行われた生涯学習センターまつりでは、鯉城会の皆さまの作品を拝見しました。

陶芸、書、絵画、写真、工芸品——いずれも力作ぞろいで、皆さまの豊かな感性と長年の積み重ねを感じ、感服いたしました。

また、お会いした皆さまの表情がとても生き生きされており、「このように年を重ねたいものだ」と強く感じました。

創作活動を通じて、仲間とともに学び、楽しむ姿は、地域に元気と笑顔を届ける大きな力だと改めて実感しました。

さて、熱田区は、熱田神宮をはじめとした数多くの社寺、断夫山古墳などの遺跡、中部地方最大級の日本庭園である白鳥庭園など、歴史的・文化的資産を多く有しており、魅力あふれるまちです。これらの資産は、ただそこにあるだけでは魅力を発揮するものではなく、それらを大切に思い、守り、次の世代へつないでいく地域の皆さまの営みによって、多彩な魅力となっていくものだと考えております。熱田鯉城会の皆さまが、地域貢献のために行っていただく活動の一つ一つが、熱田の魅力を育んでいただいていると感じています。

今年の 9 月、10 月は、愛知・名古屋でアジア競技大会とアジアパラ競技大会が開催されます。世界中から多くの選手や関係者が訪れ、スポーツを通じて交流が広がる大きな機会です。当区においても、世界中の皆さまに熱田の魅力を感じていただけるよう、また、区民の皆さまには大会を身近に感じていただけるよう、関連イベントの準備を進めているところです。

第 50 号という節目は、これまでの歩みを振り返り、未来への一步を踏み出す大切な時です。これからも「花しょうぶ」が、熱田鯉城会の皆さまの生きがいづくりや情報交換の場として、ますます充実していくことを願っています。区としても、皆さまの活動をしっかりと応援し、誰もが安心して暮らせるまちづくりに取り組んでまいります。結びに、鯉城会のさらなるご発展と、会員の皆さまのご健康を心よりお祈り申し上げます。これからも一緒に、熱田の魅力を育み、笑顔あふれる地域を築いてまいりましょう。

## こころの絆創膏キャンペーン

9月10日(水) 朝8時より 地下鉄金山駅・JR金山駅の改札口付近で熱田・昭和の鯨城会合同で、行き交う皆さんに「こころの絆創膏」を配布してきました。



猛暑日には届かなかったものの蒸し暑い中、総員16名(熱田区で8名)の方々にお集まり頂き、1人100枚の絆創膏を手渡して終了しました。今年、古株のメンバーだけでしたので、次回のキャンペーンには新会員の方にも積極的に参加頂けるようお願いします。



(合津)



## 区民まつり

10月12日(日)熱田区民まつりが、白鳥公園で開催されました。

国際会議場が改築中なので範囲が少し狭くなったようでした。

お天気は曇りで少し蒸し暑いと感じましたが、雨が降らなくて幸いでした。私達は頂いたお弁当を食べて交代時間まで見物し、多くの人達がキッチンカーや出店に列を作っているのを見てゴミも多いと思いました。

毎年同じ場所でのゴミステーションでゴミの整理運搬などですが、時々トイレの場所を聞かれます。



皆さん“ありがとう” “おねがいます”と声をかけて下さり

気持ちよく利用して頂いたようです。

鯨城会の大先輩や、久しぶりの会員の方々にも会えるのも楽しみです。

何はともあれ、少々くたびれましたが無事に終えることができました。皆様お疲れさまでした。(岡山)

## 2025 第8回鯨城会 16区フェスティバル

令和7年10月24日(金)東スポーツセンターにて  
行われました。

9:30~

センター2階入口にてみんなは今か今かと待ちました。  
開場されワクワクしながらアリーナ席へ向かいます。

10:00~

16区揃っての行事らしくすごい人数です。荷物を席に置き開  
会式に向かうため1階の競技場へ降ります。

いざ出陣!開会宣言、会長、副学長あいさつ、選手宣誓、  
準備体操

最初は全員参加の〇×クイズです。問題を聞いて〇×のコ  
ーナーへ移動します。

私は今回この競技の担当者になりいろいろと問題をみんな  
で楽しめるようにと工夫したつもりでしたが、どうだったでし  
ょうか? 4問目で10人足らずになったところで順位が決まりました。わがチームは無得点です。

10:40~

一番もえあがる競技の ボッチャ はじまりです。各区12名が4チームに分かれて  
エイエイオー!8コートでトーナメント方式で戦います。敗者復活もあり熱戦でした。  
ここでは1位2位3位がでました。熱田は2チームが3位に食い込みましたが…。

12:00~

アリーナ席でいただくお弁当は格別おいしく感じますね。  
応援タイム合戦があり、にぎやかな昼休憩です。

13:00~

午後の戦いの始まりです。龍の玉送りです。16名が2つに分かれて  
大玉を後ろ向きで送り速さを競います。

ハイ!ハイ!ハイ!と声をかけながら送ります。  
コートAでは2位だったかな。



13:45~

最後の競技の玉入れです。これが  
思いのほか、なかなか入らないん  
です。投げるより拾うほうが大変で、我を忘れるほど必死です。  
40個入りたぶん2位だったと思います。

14:30~

全員参加の盆踊りでしめくりです。

15:00~

閉会式にて順位発表です。熱田鯨城会は10位!!でした。  
みなさん本当にがんばりました!

16:00~

金山の中華料理店 萬珍館 にて勝利の美酒  
に浸りました。

心地よい疲れを残しながら、ここで解散でし  
た。

本当にお疲れ様でした。

皆様の多大なご協力に大変感謝いたします。

また、来年も… (日比野)、



## ボッチャ交流会

秋も深まり木々の色づきも進んだ11月22日区役所にて社協熱田ボッチャ部主催によるボッチャ交流会が行われました。



熱田鮪城会からは佐久間会長、阿知波さん、下木さんの3名が選手として、玉利さん、伊藤明さん、伊藤正人さん、橋本の4名が審判ボランティアとして参加しました。

障害のある方々と共に上は90才近い高齢の方から下は3~4才の幼児までの参加者、加えて審判も選手として参加したため全部で15チームも出来上がり、盛り上がった大会となりました。

結果は熱田鮪城会の選手チームが頑張り他のチームを抑えて昨年に続き優勝を勝ち取りました。

審判チームもなんとか4位に食い込みました。

ボッチャは幅広い方々に参加していただけるゲームの為、ふだん接触のない方々とも触れ合うことができとても素敵な

レクリエーションだと思います。

また来年も開催されるようなので皆様方のご協力をお待ちしています。(橋本)

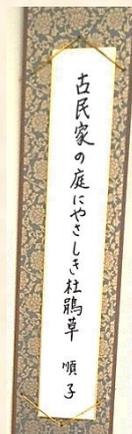
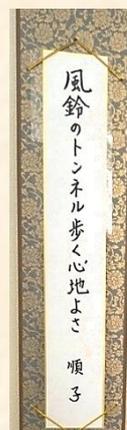


## 福祉会館作品展

1月14日から16日まで、熱田福祉会館で同会館の講座や同好会参加者による恒例の作品展が開かれました。熱田鮪城会も「花しょうぶ」誌の40号から49号までを展示するとともに、一部の特集記事の抜き刷りをお配りしました。



また、福祉会館で活躍されている鮪城会員の後藤秀光さん(書)、村瀬進さん(水彩画、木版画)、村瀬順子さん(俳句)が、それぞれ加入されているグループのブースで作品を展示されていました。(伊藤)



## 雷鳴座鑑賞会

野立学区バス通りの洋品店だった所が、いつからか『雷鳴座』という常設の大衆演劇場になっていました。

(2020年11月 こけら落しだったそう) 前を通るたびに気にはなっていたのですが、一人で行く勇気もなく、諦めていました。

ところが、「花しょうぶ 49号」に書いたような次第で熱田鯨城会に入会することとなり、9月10日念願の「雷鳴座」観劇となりました。

当日は開演30分前に席に着き、役員さんに手配頂いたお弁当を頂き、気分も盛り上がってきました。

60席程の劇場のうち、半分近くが熱田鯨城会及び他鯨城OBの方で埋まっていたのですが、前の方にはペンライトや応援うちわ等を手にした所謂追っかけの常連さんらしき集団も多くを占め、こちらは更に盛り上がっていました。



幕が上がり、第一幕のお芝居。役者さんが現れるや、歓声、拍手。二枚目の座長 大川良太郎はここではひょうきんな役も演じ、アドリブ満載で笑いを誘い楽しませてくれました。

第二幕 舞踊ショーでは、男女数人の役者さんが曲毎に次々と素早く早変わりしながら華麗に舞い踊り、客席からは鼻負の役者さんにご祝儀を渡す人も多くあられ、雰囲気最高潮に!!

男優が本当に艶っぽい女性に扮し、踊る様に目を奪われ、興奮のうちに終演となってしまいました。会長さん始め、お世話いただいた方々のおかげで念願叶い、楽しい時間を過ごせました。有難うございました。

(大浦)



## 区会説明会



熱田鯨城会のご紹介

19区会中、会員数14番目の小さな会です。

名古屋市鯨城学園 (名古屋市高年大学熱田鯨城会)

39期生向け区会説明会が、令和8年1月23日(金)に開催され、熱田鯨城会は鯨城学園7階会議室で、参加された39期生の方に一時間ほど鯨城会についての説明を行いました。

昨年末に一人退学された方が居り、現在、熱田区在住の39期生は8名となりましたが、うち4名の方の参加をいただきました。

前回(令和7年11月28日)の地域ミーティングでは、主にボランティア活動を中心に説明したため、

今回は日帰りバスツアーや観劇会、趣味の作品展のほか、同好会活動など、会員相互の親睦を中心に、パワーポイントを用いて説明を行いました。

その場でお一人の入会申し込みをいただきましたが、更に、できるだけ多くの方が入会されることを期待しています。

なお、40期生向けの地域ミーティング(令和7年11月12日)については、当会は音楽専攻A組を担当し、鯨城会の概要について説明させていただきました。

(佐久間)



## 折り紙講習会

9月8日(月) 生涯学習センターで8人が参加して折り紙講習会が開催しました。  
11月の作品展に来場者にお渡しする可愛いグッズをひとり20個ずつ作りました。



今回も梶原さんにご指導をいただきました。心を無にして折り紙に没頭する楽しい時間を過ごすことができました。(佐久間)



## 熱田生涯学習まつり

今年も11月1日~2日「熱田生涯学習まつり」が開催されました。個人の作品の展示と共に土鈴・絵馬の絵付け体験コーナーもいつものように来場者の方々に参加していただきました。お天気に恵まれましたが、三連休なので少し客足が心配でした。土曜日は31個(一人で2個の方もみえました)の作品を個性豊かに描いてくださり、丸顔の馬になったと楽しく参加して下さい感謝です。日曜日は昨年と同じ様に三連休の中日、会場への来場者も減って何とも一日で7個のみでした。私たちが受付をしながら、アメリカのメジャーリーグ「ドジャーズ」を



熱田区長



応援しつつ、スマホでの解説を聞き一喜一憂しました。私事ですが、今年も消防自動車の運転席に乗せていただきパチリと写真も。降りる時座席の高さに支えてほしいものの頑張って飛び降りました。来年は無理かなとフト思いました。

蚊の襲来もあり、大変なラッカー仕上げ担当者の方々ありがとうございました。

また、2日間「お汁粉」「豚汁」をご馳走して下さいました伊藤正人さんの奥様に感謝します。美味しくいただきました。

鮫城会のメンバーの方の分を含めて17,000円は後日社会福祉協議会に寄付いたします。皆様のご協力ありがとうございました。(村松)



## 堀川清掃大作戦

11月15日(土)10時から行われた「堀川清掃大作戦」に、熱田鯨城会から12名が参加しました。  
南堀川端公園に、「(主催者の)鯨城・堀川と生活を考える会」・「熱田・昭和・瑞穂鯨城会」・「現役学生」が参集し、3つのグループに別れて指定場所の清掃をしました。  
私達は40期園芸クラスの皆さんと一緒に、内田橋を往復するコースを1時間ほどかけて清掃しました。



私達のグループは夏掛け布団2枚の大型ゴミを回収しましたが、他のグループも多かったみたいで、可燃ゴミ45ℓ袋で3袋集まりました。

ほかにも資源・不燃ゴミも若干ありました。

久しぶりに、川で泳ぐ魚(ボラ?)も見る事ができました。

天候に恵まれ、良い

日和のなか、1人の脱落者も無く無事に終わりました。

(合津)



## 猪高緑地での水質モニタリングのセッションに参加しました

11月15日、朝から絶好の行楽日和り……。今日は、水質モニタリングの調査地点にもなっている「塚ノ杵池」がある「猪高緑地(名東区)」での自然観察会です。日頃水質検査をしている我々の経験、知識アップにと、名古屋市により年に一度開催して頂いているモニターセッションです。橋本さんと地下鉄「本郷」駅で待ち合わせ、バスで「楽陶館」下車。ここは、学園時代に陶芸学科の方が通っていた所ですか？

集合場所の猪高緑地内「森の集会所」へ徒歩で8分…行き先が同じ様な二人連れと、スマホで確認してもらいながら集合場所へ…迷わず、時間通り受付を済ます事が出来ました。

ここでの案内は、猪高緑地の保全活動を行っている名東自然倶楽部の三人の方々です。

コースには、竹林、熱田神宮の大クスの上に大きい「井堀の大クス」、大小の溜池、棚田では、干され稲を子ども達が運び、昔ながらの足踏み脱穀機での作業を眺めながらの小休止…距離約2km、

高低差50m程度のルートを歩きました。

途中コロナ禍辺りから増え出したとか…散歩の人達と多く行き交いました。体力維持と足腰鍛錬には、良い所です。

我々水質モニタリングは、水のある所での検査ですが、倶楽部の皆様方は、如何にして池の水を確保するかが大問題だとか…

池の土砂の流入を防いだり、泥揚げ、里山保全、棚田の復元、竹林整備と、池全体の環境を良くするための活動に躍起だとか…

大変なボランティアである…ご健闘を!! (下木)

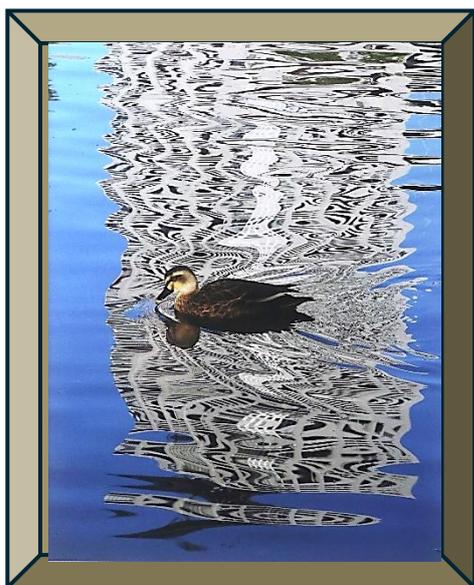


# 第20回趣味の作品展

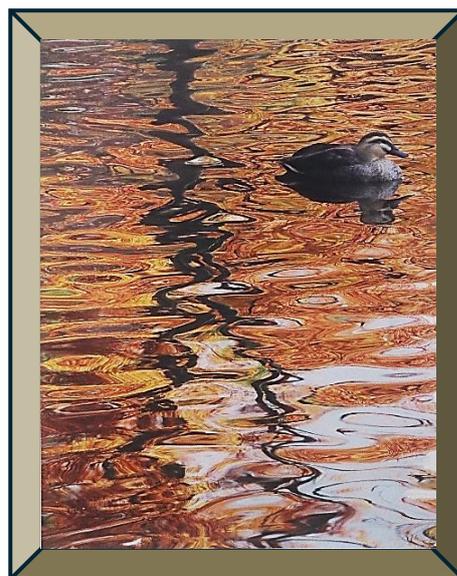
令和7年11月1日(土)、2日(日)、熱田生涯学習まつりが開催されました。  
「折り紙」や「しおり」を来場者へのプレゼントとしてお配りしました。

ロボットの「鉄腕アトム」とおしゃべりができたり、盛況のうちに閉じました。

## 写真



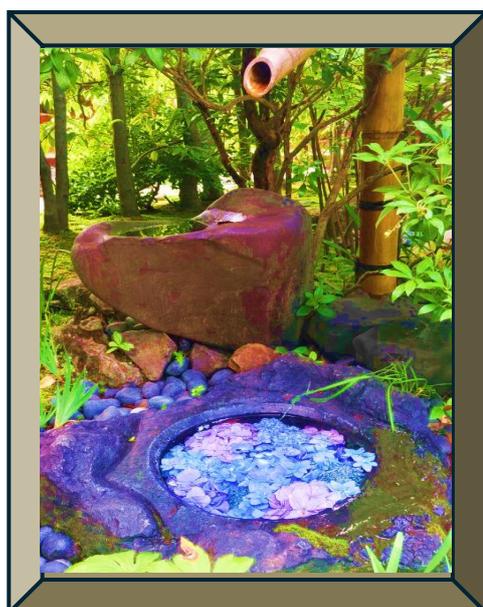
ゆらりゆらゆら I



ゆらりゆらゆら II

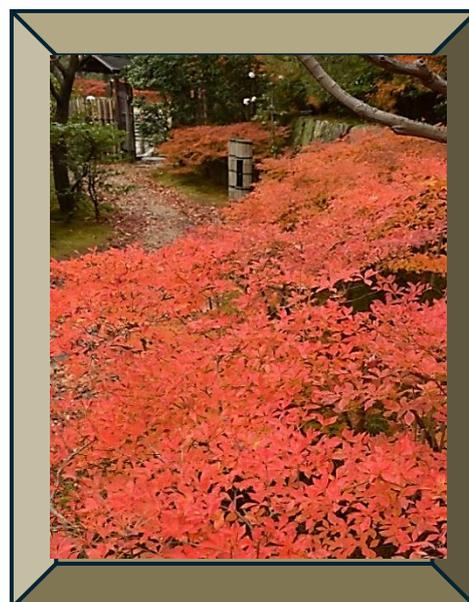
## 写真

24期 文化B 藤堂真司人



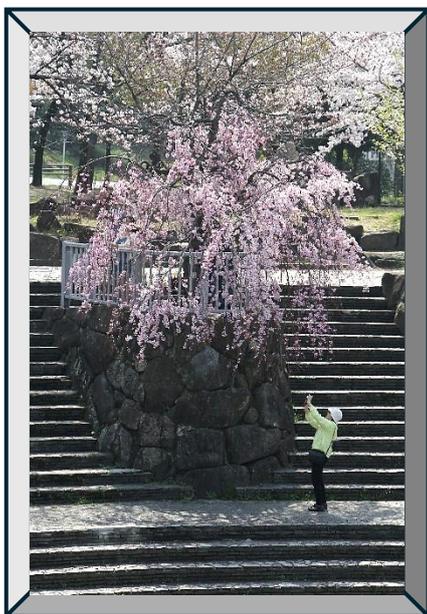
初夏 白鳥庭園

29期 園芸 伊藤正

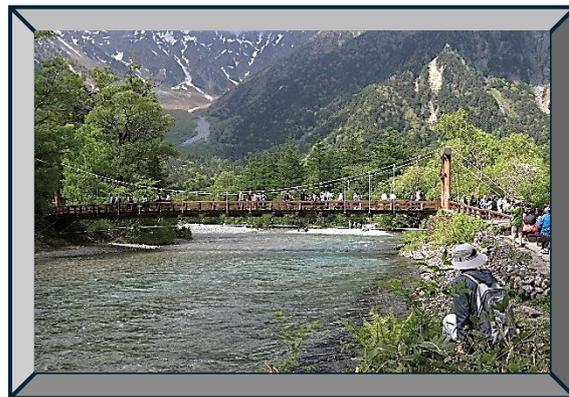


晩秋 白鳥庭園

写真



春爛漫



高原の息吹

29期 生活A 玉利繼男

写真



中央卸売市場

「ふれあい市場まつり」1

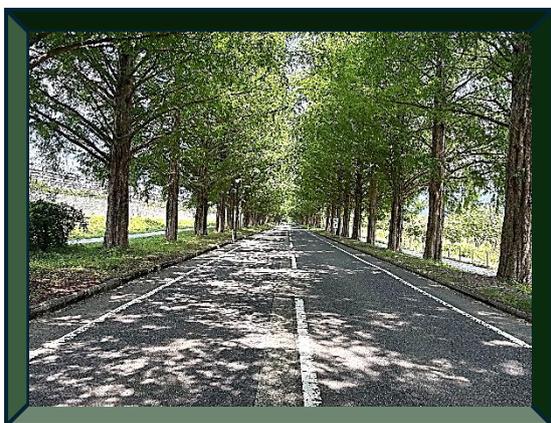


中央卸売市場

「ふれあい市場まつり」2

写真

31期 陶芸 九澤康雄



メタセコイア並木



平和な水面

32期 環境 伊藤明

写真



そびゆる I



そびゆる II

32期 地域B 橋本芳樹

写真



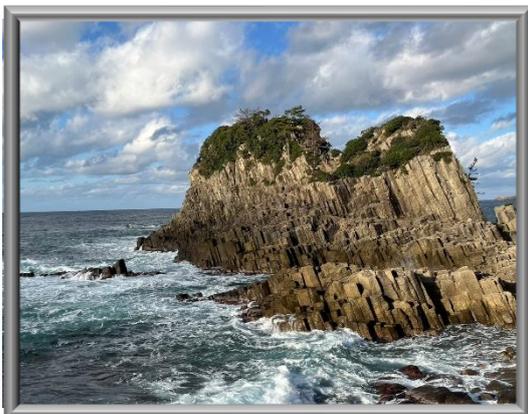
花しょうぶ (白鳥庭園)

32期 国際A 佐久間真



女子鉄 (長良川鉄道)

写真

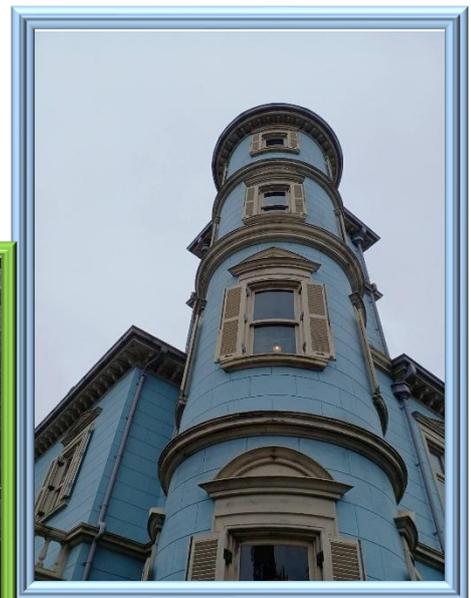


冬の海

34期 健康B 高松和子



花



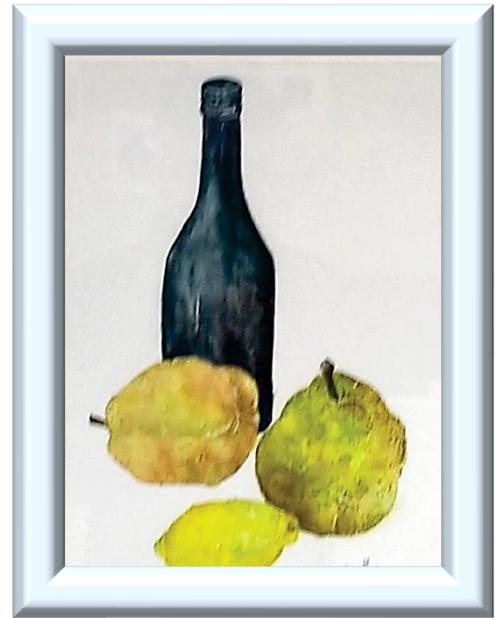
六華苑

34期 環境 奥村貴史

水彩画



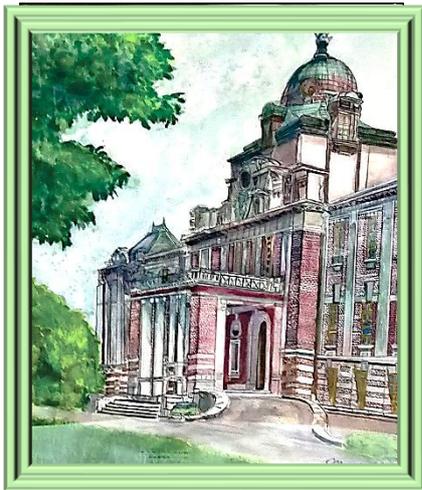
なす



洋梨とレモン

24期 地域 柴田泰子

水彩画



名古屋市市政資料館

水彩画

30期 美術 磯部真弓



ノーマ・シアラー演  
「マリーアントワネット」



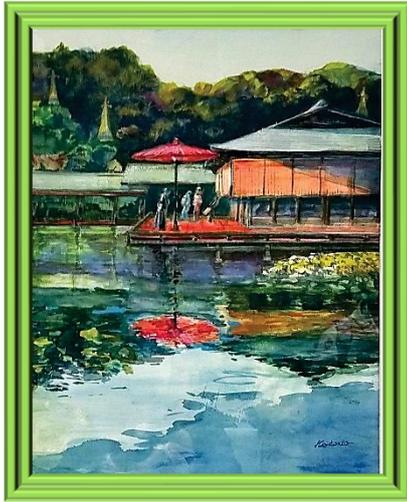
夜の鶺鴒

34期 陶芸 伊藤勇



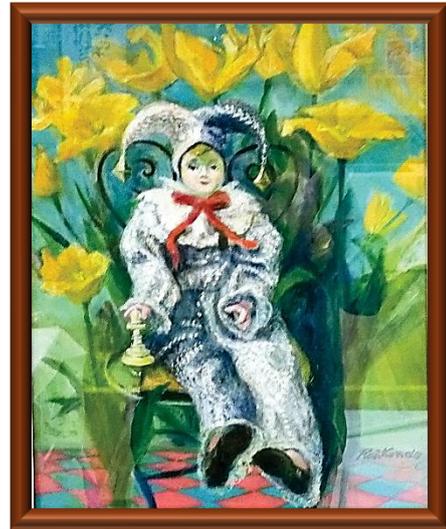
スキー場から見た羊蹄山

水彩画



白鳥庭園

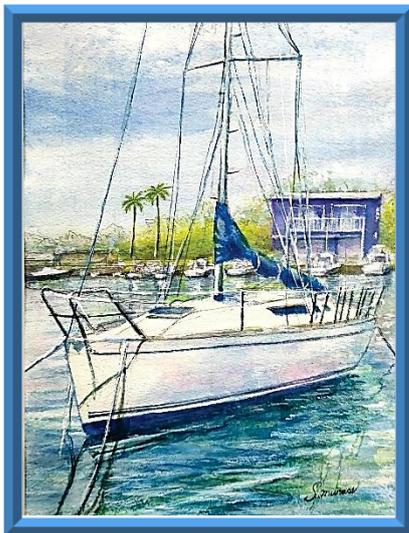
油絵



チューリップ

水彩画

37期 美術B 近藤恵子



蒼の静寂

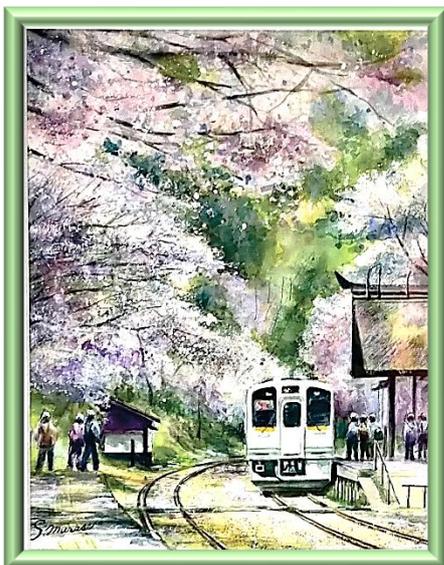


桜嵐の掛川

水彩画

37期 美術B 村瀬進

水彩画



爛漫

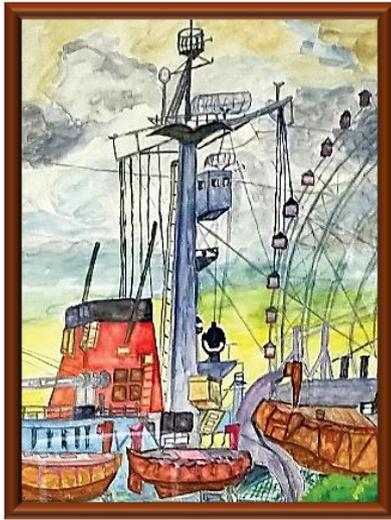
37期 美術B 村瀬進



ぬくもりの森

38期 健福A 今泉ユミ子

絵画



名古屋港

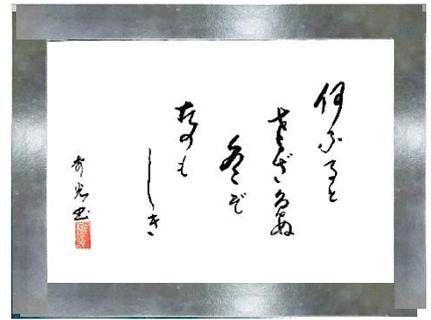
39期 美術 稲山種子

書



飾身正事

書



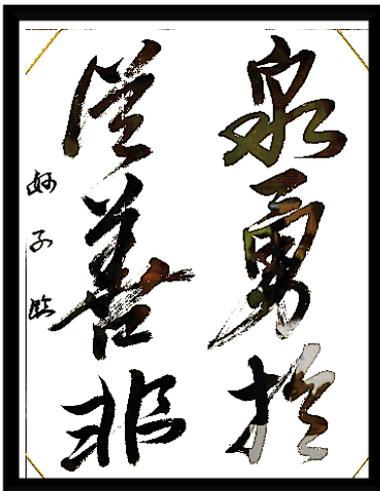
俳句



一句

24期 陶芸 後藤秀光

書



臨書

29期 生活 A 小池妙子



書



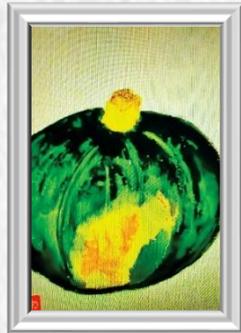
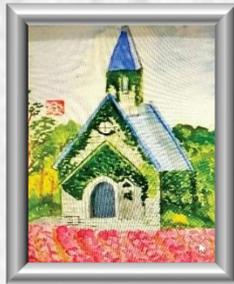
名刺 de 書道



雨垂れ石を穿つ

37期美術 B 加藤千鶴

スケッチ



スケッチ

38期 健福 A 今泉ユミ子

鉛筆画



青い池 (北海道)



都井岬の御崎馬 (宮崎県)

30期 国際 B 寺田美代子

貼り絵



花〜いっぱい!

風景

31期 文化 A 岡山登美枝

切り絵



紙人形



切り絵

紙人形

24期 健康 尾崎雅子

折り紙



小物入れ

34期 健康 B 高松和子

リメイク



チュニック

カーテンから

25期 生活B 小山田節子

ハンカチーフから

ワンピースから

ハギレから



手提げ袋

リュック

携帯入れ

手提げ袋

手提げ袋

リュック

26期 国際 佐々野富美子

武具

ロボット



甲冑

大刀

図鑑

30期 文化A 山本進太郎



鉄腕アトム

アクティブ  
33期 福祉 平野雅美

## 大宝学区自主クリーンキャンペーン

11月29日午前10時より、恒例となった大宝クリーンキャンペーンが行われ、私たち熱田鯨城会からは21人が参加しました。

集合場所の西町公園には区長をはじめ市職員、主催者、市議など多くの関係者が集まり、挨拶と来賓紹介の後、各班ごとに担当ルートへ出発しました。



私たちの班は昨年と同じコースを受け持ちました。当日は快晴で風も穏やか、まさに掃除日和。歩道沿いや植え込みのゴミをていねいに拾い集めました。今年は昨年ほどの量は見られず、順調に作業を終えることができました。

終了後は公園に戻り、用意されたおにぎりとお茶をいただき、和やかな雰囲気の中で解散しました。地域の環境美化に貢献できた良い一日となりました。



## 道路清掃活動



道路清掃は熱田鯨城会で参加者と回数が最も多い活動になっています。

昨年2月から今年の1月まででは雨で一度中止はありましたが、延べ23回、345の方に参加をいただきました。外国からの観光客が日本の街の綺麗さに驚いているという報道がありますが、私たちの活動も微力ながらそれを支えているかもしれませんね。

それと終わってからのコーヒブレイクも毎回多くの方が参加し、楽しい語らいの場になっています。これからもお気軽にお越しください。  
(奥村)



## 福祉団体への寄付金、タオル、雑巾の寄贈

12月19日(金) 今年も佐久間会長はじめ役員6名にて熱田社会福祉協議会および、なごやかハウス横田さんを訪問いたしました。まず熱田社協では、タオル80枚、雑巾40枚とともに、生涯学習まつりでの「土鈴・絵馬の絵付け体験」の寄付金に鯨城会からの補助を加えた金2万円を寄贈。事務局長の坂井聖志さん



他2名の方のお出迎えを頂き、熱田鯨城会の事、熱田の歴史の事など、15分ほどの談話もはずみ和気あいあいの中の贈呈となりました。次になごやかハウス横田さんを訪問し、副施設長の桑原太郎さんにタオル80枚と雑巾40枚を贈呈いたしました。

雑巾はとても好評で、清掃の方から「いくらあっても良い、今年はまだ来ない?」との声も出たとか。

嬉しいお言葉です。会員の皆様、本年もご協力ありがとうございました。(加藤)



## 2026 新年懇親会

令和8年新年あけて寒い日が続く中、久しぶりの暖かな1月16日に熱田鯨城会新年懇親会が開かれました。今年はいつもの賀城園が満員で、初めて木曾路堀田店で12時から行われ25名の参加を頂きました。

席順は村松さん考案のトランプをめくっての男女交互の席決めでした。

会の初めに、会計監査の寺田さんから、2月1日の第1回鯨城カラオケフェスティバルの紹介がありました。

広沢市長も来賓で来られるとのことでした。そのあと、佐久間会長の新年の挨拶があり、起立して総務の私の乾杯の音頭で宴は始まりました。

飲み放題ということで、アルコールはビール、日本酒、ウイスキー、焼酎(麦・芋)、ワイン、梅酒まで勢ぞろいでした。

呑み助の人にはそれだけで、安心の満足でした。今年は歌ったり、踊ったりすることはできず、その分酒やビールを注ぎ廻って話は盛り上がりました。あっという間に宴は時間となりお開きとなりました。

最後に玄関で全員笑顔の集合写真を撮って、バスでの帰りとなりました。

半分以上の13名の方は金山のカラオケハウス「まねきねこ」で自慢のノドを披露しあったようです。今日は、少人数ながら熱田鯨城会の纏まりの良さを感じずにはいられない一日でした。(平野)



## 健康麻雀同好会

令和8年1月7日に第111回を開催しました。毎回2~4卓を囲み、和気藹々と楽しんでいます。

当初は初心者だったメンバーも、今では手役を作って上げられるまで上達しました。現在は「放銃を減らす防御」が課題ですが、外部の講習会に通う熱心な女性会員もおり、レベルアップに励んでいます。

当会は、初心者の方にも丁寧に指導いたします。

熱田区以外の方や、会員の紹介者も歓迎しており、現在はほぼ固定メンバーで活動中です。

活気ある会にするため、ぜひ新メンバーの見学をお待ちしています！

- ・開催日：毎月第1水曜日 10:00~16:00
- ・今後の予定：4月1日、5月6日、6月3日
- ・会場：麻雀荘 はなぎく(中区金山3丁目12-17)
- ・参加費：1,300円(昼食持参)
- ・問合せ：090-9449-3330(阿知波)



## ハイキング同好会

季節の良い時期に年5~6回、近隣コースを歩いています。令和7年12月8日の「忘年ハイキング」では、9名で八事山興正寺を訪れました。身近な名所ながら、改めて訪れる歴史の重みに、参加者からは喜びの声が上がりました。

当日は、国の重要文化財である県内最古の五重塔や、公開日の限られる庭園「普門園」、近代和風建築として価値の高い茶室「竹翠亭」をじっくり見学。

その後、八事「木曾路」で豪華なランチを楽しみ、心もお腹も満たされる一日となりました。

「楽しく歩いて、美味しい昼食を」がモットーです。次回は暖かくなった頃に開催します。

・詳細案内：熱田鯨城グループLINEにて告知

- ・問合せ：090-8540-4058(小粥)または 090-9449-3330(阿知波)

## ゴルフ同好会

令和7年は計4回、三重カントリーやウッドフレンズ森林公園などで開催しました。

現在は熱田区在住の5名(橋本・高木・九澤・平野・阿知波)で活動しています。

メンバーは、豪快なショットが持ち味の方や、練習熱心な方など個性豊か。

移動は1台の車に乗り合わせて向かうため、道中の交流も楽しみの一つです。

冬場や酷暑期は無理せずお休みし、令和8年は3月の双鈴関コースから始動予定です。

「久しぶりに再開したい」「腕を試したい」という方、大歓迎です。一緒にコースを回りませんか？

- ・問合せ：090-8131-4440(高木)または 090-9449-3330(阿知波)





## M&L 再開

長らくお待たせしましたが、12月10日「東京タクシー」鑑賞会で、参加者8名で活動再開です。

木村拓哉演じる個人タクシードライバーと、乗客となった倍賞千恵子演じる老婦人との交流を描いたドラマで、スタート場所が、監督山田洋次氏とヒロイン倍賞千恵子氏ゆかりの柴又帝釈天前となっているのが面白いです。神奈川の高級老人ホームに向かう老婦人は、東京を去るにあたり、都内の思い出の地を見ておきたいとのことで、

浅草、神宮外苑など各所を巡ります。

それで「東京タクシー」か、と納得です。

鑑賞後のランチは、同ビル3階「蔵人厨ねのひ」へ。落ち着いた良い店でした。次回は、更に多くの会員のご参加をお待ちしています。(佐久間)



## 熱田・歌声会

令和8年1月5日(月)今年最初の熱田歌声会に11名の参加者がありました。2月1日(日)の鯨城カラオケフェスティバルの練習も兼ねていたこともあり、とても賑やかで素敵な時間を過ごすことができました。聴くだけでも大丈夫、みんなで歌う楽しさ、一人で歌う楽しさ、初参加も大歓迎です。皆様のご意見もどんどん取り入れて、盛り上げていただければうれしいです。



**歌った曲** 有難や節、今日でお別れ、青春時代の替歌で年金時代、恋のフーガ、お正月、白いプランコ、いつでも夢を、TSUNAMI、あの素晴らしい愛をもう一度、北の旅人、津軽海峡冬景色などでした。(村瀬)

## 第1回鯨城カラオケフェスティバル

令和8年2月1日(日)寒い日でしたが鯨城ホールで鯨城カラオケフェスティバルが開催されました。鯨城学園学長の広沢名古屋市長、廣田副学長をはじめ県議、市議までが駆けつけてくださいました。

10時より15時半まで、11区のカラオケ同好会、イカメン合唱団、プロの歌手、現役学生、鯨城学園の先生も加わり39チームが参加しました。

我が熱田鯨城会からは総勢13名で28番目に登場。最初に寺田美代子さんから「熱田歌声会はもとは毛利公さんのギター伴奏で始まった会だが、今ではカラオケを利用して歌っています」と同好会を紹介の後、

- ・1曲目:平野雅美さん「ありがたや節」
- ・2曲目:阿竹さん、日比野さんのリードにより全員で青春時代の替歌「年金時代」を合唱
- ・3曲目:廣田五男さんが「今日でお別れ」を披露しました。会場からは手拍子、うちわなどで多くの応援があり、楽しく歌うことができました。



出演していただいた皆様、応援にかけつけてくださった皆様、ご協力いただいた皆様には心より感謝申し上げます。ありがとうございました。最後は参加者全員が舞台上がり、鯨城カラオケ同好会連合小倉靖生会長のお礼の言葉で幕を閉じました。

(村瀬)



令和8年熱田鯨城会新年会

編集後記

50号という節目の編集に携わらせていただき、編集委員一同たいへん光栄に思っております。記念号ということで、今号では会長のご挨拶をはじめ、昨年7月に就任された熱田区の杉本区長、鯨城学園の廣田副学長からもお心のこもったご祝詞をいただきました。ありがとうございました。最近ではLINEグループが活発に利用されているので、区会誌の役割もニュースの掲載というより活動の記録にウエイトを移しています。熱田鯨城会での思い出のアルバムとして、時々眺めていただけたら嬉しい限りです。また今回も伊藤正人さんには編集、印刷にご尽力を賜りました。お礼を申し上げます。(伊藤明)

発行責任者 佐久間 眞 (32 国際 A)

編集長 伊藤 明 (32 環境)

編集者 村瀬 順子 (31 地域 A)

村松 康子 (32 国際 B)

合津 俊樹 (37 園芸)

日比野 ふみ子 (37 音楽 B)

顧問 玉利 継男 (29 生活 A)

副編集長 高松 和子 (34 健康 B)

九澤 まち子 (31 地域 B)

橋本 芳樹 (32 地域 B)

加藤 千鶴 (37 美術 B)

寺田 美代子 (30 国際 B)

岡山 登美枝 (31 文化 A)



花しょうぶQRコード

## 鯨 城 園 GAJOUEN

料亭・結婚式場



定休日 毎週 火曜日・水曜日

〒456-0021 名古屋市熱田区夜寒町16番22号  
 TEL/052-682-3747 FAX/052-682-6732  
**0120-82-3747**  
<http://www.gajouen.co.jp>



至伏見  
 地下鉄名城線  
 伏見通  
 新尾30  
 金山総合駅  
 伏見通  
 にしきたから駅 放屋 小学校  
 MTR1出口  
 神宮公園  
 ライオンズマンション  
 熱田署  
 南大津通  
 中電  
 熱田神宮  
 あつたじんぐうにし駅  
 至新瑞橋駅(地下鉄)  
 至伏見  
 至新瑞橋駅(地下鉄)



鯨城園QRコード

地下鉄をご利用の場合/にしたかから駅1番出口より南東へ徒歩6分  
 名鉄をご利用の場合/金山総合駅・神宮前駅より車にて4分  
 JRご利用の場合/熱田駅より北西へ徒歩10分

**発行者 : 名古屋市高年大学熱田鯨城会  
名古屋市鯨城学園**